

# 中央大学法曹会役員名簿（平成一三・一四年度）

## 一、顧問・参与

### (1) 顧問

小池 金市  
瀧澤 國雄  
堂野 達也  
安原 正之  
猪股 喜蔵

(東弁)

倉田 雅充  
設楽 敏男  
信部 高雄  
柳沢 義信  
(一弁)

大西 保  
木戸口 久治  
坂本 建之助  
野宮 利雄  
松井 宣  
(二弁)

### (2) 参与

奥原 喜三郎  
小竹 耕  
木川 統一郎  
日下文 雄  
児島 平

笹原 桂輔  
篠原 千廣  
鈴木 秀雄  
藤井 光春  
深澤 武久

山本 忠義  
依田 敬一郎  
(東弁)

竹村 照雄  
寺尾 正二  
依田 敬一郎  
(一弁)

近藤 三代次  
(二弁)

## 二、幹事（○は常任幹事）

相田 利隆  
我妻 真典  
秋知 和憲  
秋元 修二  
浅見 昭一

阿南 三千子  
阿部 三郎  
阿部 正博  
雨宮 眞也  
新井 清志

荒井清壽	安藤貞一	五十嵐二葉	○石渡光一	伊藤まゆ	井上聡	内丸義昭	海老原覺	太田孝久	大辻正寛	小名雄一郎	笠井浩二	勝野義孝	川勝勝則	木戸口久義	北澤純一	倉田大介	小林明彦	小山勲
荒井洋一	安藤良一	池田治	市川照己	伊東正	井上壽男	伯母治之	遠藤和夫	太田秀夫	大西清	小野紘一	笠原克美	金井孝雄	川瀬仁司	木下健治	○岸巖	黒岩哲彦	小林元治	紺野稔
有坂正孝	○伊井和彦	石井芳光	井手慶祐	○稲田寛	上野廣元	海野秀樹	○及川昭二	○大高満範	小川信明	小山田辰男	粕谷秀男	金澤恭男	河東宗文	木村晋介	久木野利光	黒須雅博	小林信明	近藤智孝
有馬幸夫	飯塚孝	石川秀樹	伊藤茂昭	井上勝義	植松功	榎本逸郎	大澤一正	大谷隼夫	奥野善彦	海法幸平	春日寛	神谷咸吉郎	北村一夫	木村康定	草川健	厚井乃武夫	小林秀正	○才口千晴
鮎川定徳	○飯沼允	石葉泰久	伊藤孝雄	井上章夫	宇田川濱江	榎本峰夫	大澤成美	大塚一夫	小澤治夫	加賀美清七	片岡義浩	亀井忠夫	北村忠彦	木村美隆	楠忠義	古賀政治	小林喜浩	○榊原卓郎

牧野英之	藤井真人	平野大	服部邦彦	二瓶和敏	永松栄司	中村茂八郎	中陳秀夫	寺口真夫	千葉憲雄	田堰良三	高橋信	高城敏郎	関口徳雄	菅沼隆志	清水紀代志	志賀剛一	佐藤真喜夫	○坂巻國男
増田彦一	船戸実	平野雅幸	羽成守	野口和俊	○繩稚登	中村治郎	中根茂夫	天坂辰雄	塚越豊	田中英雄	多賀健三郎	高木國雄	関口博	○鈴木康洋	○白井正明	志澤徹	佐藤勝	佐々木敏行
松岡靖光	堀岩夫	平松睦子	馬場栄次	橋本幸一	新津勇七	中村浩昭	中野博保	登坂真人	堤淳一	田中紘三	竹内義則	高崎一夫	芹沢博志	鈴木修司	白井典子	穴倉秀男	佐藤むつみ	佐瀬正俊
○松崎勝一	堀合辰夫	平松和也	原山庫佳	長谷川武弘	西込明彦	中村裕二	中村玲子	内藤貴昭	津村政男	高氏侷	竹原孝雄	高谷圭一	○曾田多賀	須藤正彦	白石道泰	島田修一	佐藤義行	佐藤正八
松嶋英機	本間崇	福家辰夫	平野智嘉義	八戸孝彦	西林経博	中山忠男	中村生秀	中島義勝	寺井一弘	千葉宗武	田崎信幸	高橋崇雄	○瀬川徹	高石昌子	水津正臣	島田種次	真田淡史	佐藤隆男

下山田	佐々木	今野	木ノ元	川添	加藤	○大西	伊藤	○飯田	青木	吉原	○横山	山田	矢吹	森田	村田	溝口	松永
聰明	和郎	昭昌	直樹	丈	慎	昭一郎	忠敬	数美	一男	大吉	昭茂	誠徹	裕	敬人	涉		
○白河	篠原	斎藤	木村	川原	金澤	翁川	今村	池内	青木	脇田	好川	山田	山岸	森田	村田	源光	松本
浩	由宏	勝宏	史郎	均	雄一	敬二	利國	輝次	憲司	八千子	三	豐	信	次			
○神	柴田	齋藤	窪木	川辺	金澤	荻原	○岩田	池田	赤井	吉澤	山地	山口	安岡	村田	三羽	圓山	
洋明	徹男	祐一	登志子	直泰	優夫	静夫	豐	達郎	文弥	敬夫	義之	博	清夫	由美子	正人	司	
杉本	島田	酒井	小林	川村	加毛	奥平	梅澤	石田	新谷	吉田	山本	山崎	安川	本島	○村上	○御園	
秀夫	一彦	憲郎	美智子	延彦	修	力雄	和久	裕久	謙一	幸一郎	剛嗣	哲彦	隆彦	信	昭夫	賢治	
鈴江	清水	酒井	小屋	木戸	川崎	小口	大崎	市野	安西	吉野	湯川	山田	矢田	百瀬	村上	溝口	
辰男	肇	伸夫	敏一	弘	直人	隆夫	康博	澤裕子	愈	徹	將	俊昭	英一郎	和男	徹	喜文	

(東弁 二四〇名)

尾崎毅	岩本公雄	今泉政信	石川幸吉	新井嘉昭	相川俊明	葭葉昌司	山本繁樹	柳川恒子	元木徹	松尾紀良	藤本猛	廣渡鉄	丹羽健介	仲居康雄	綱取孝治	田口邦雄	鈴木和憲
大塚功男	上野操	今中美耶子	石川宏	伊藤圭一	藍谷邦雄	米林和吉	山本隆幸	矢部耕三	森田昌昭	萬羽了	藤本博史	深澤隆之	萩原平	中野正人	寺本吉男	竹川忠芳	鈴木喜久子
岡田弘隆	上原康弘	今村健志	石黒竹男	飯畑正男	相原英俊	六田文秀	山本卓也	○山崎源三	森寿男	宮崎万寿夫	○深澤守	羽田忠義	奈良道博	遠山信一郎	田中茂	鈴木則佐	
香川一雄	遠藤英毅	入倉卓志	石黒康	池田眞一郎	浅見精二	○若林秀雄	横溝高至	山田賢次郎	守屋文雄	御宿哲也	細田良一	福吉實	林勘市	成富安信	友野喜一	田中慎介	鈴木英夫
金井清吉	○小野道久	岩瀬外嗣雄	井野賢士	石井芳夫	新井弘二	(一弁一一〇名)	吉川壽純	山田滋	八木清文	村下憲司	○松家里明	藤本英介	平手啓一	西坂信	○豊田泰介	田邊勝巳	高橋正則

○吉野純一郎	山田昭文	諸永芳春	村重慶一	丸山輝久	本田洋司	藤原真由美	西本邦男	中所克博	戸谷政美	伊達俊二	田宮武文	鈴木誠	駒沢孝	北村晋治	嘉本益巳
萬幸男	雪下伸松	安井桂之介	村野守義	三木茂	榎枝一臣	藤光巧	根岸清一	中村鉄五郎	栃木敏明	谷直樹	田宮甫	鈴木雅芳	坂本行弘	木村雅暢	笠井直人
脇坂治國	横井弘明	山崎司平	村山幸男	水嶋幸子	○増田徑子	船越廣	羽尾芳樹	中吉章一郎	友部富司	千葉昭雄	多田武	田代則春	猿山達郎	釘澤知雄	笠井盛男
渡邊三樹男	吉岡讓治	山下清兵衛	○村山芳朗	宮山雅行	松田政行	古山昭三郎	原誠	行方美彦	中川隆博	辻居幸一	○高橋守雄	田中宏	杉井静子	小梅正勝	門屋征郎
	吉田和夫	山田忠男	森誠一	向井惣太郎	松田啓	堀内幸夫	播磨源二	西川忠良	○中津靖夫	土井隆	滝田裕	○田中美登里	○鈴木喜三郎	小林幸夫	加戸茂樹

(二弁 一一〇名)

三、會計監事

白井典子 大井勅紀

四、正・副幹事長・事務局長・次長

幹事長 松家里明 (一弁)

副幹事長 石渡光一 (東弁)

同 丹羽健介 (一弁)

同 栃木敏明 (二弁)

同 橋本和夫 (裁判所)

同 窪田守雄 (檢察庁)

事務局長 奈良道博 (一弁)

事務局長 大谷隼夫 (東弁)

同 菅重夫 (東弁)

同 森徹 (東弁)

同 横溝高至 (一弁)

同 林勘市 (一弁)

同 宮崎万壽夫 (一弁)

同 川添丈 (一弁)

同 小川恵司 (二弁)

同 同  
千 寺  
葉 尾  
雄 洋  
一 郎  
郎 (檢察庁) (裁判所)



中央大学法曹会 各種委員会委員名簿（平成一三・一四年度）

一、人事委員会

委員長 猪股喜藏（東弁）  
委員 員 （東弁）及川昭二、才口千晴、横山昭

（一弁）川村延彦、森田昌昭

（二弁）石井芳夫、村山芳朗

（裁判所）橋本和夫

（検察庁）牧野忠

担当副幹事長 石渡光一（東弁）

担当事務局 奈良道博（一弁）

二、広報委員会

委員長 坂巻國男（東弁）

委員長代行 瀬川徹（東弁）

副委員長 福吉實（一弁）

土井隆（三弁）

委員 員 （東弁）新井清志、黒須雅博、高石昌子、中根茂夫

(一) 弁) 白河 浩

(二) 弁) 千葉 昭雄

(裁判所) 寺尾 洋

(検察庁) 千葉 雄一郎

担当副幹事長 石 渡 光 一 (東弁)

担当事務局 大 谷 隼 夫 (東弁)

### 三、会則検討委員会

委員 長 青 山 正 喜 (二弁)

委員 (東弁) 厚 井 乃 武 夫、佐 藤 正 八、福 家 辰 夫、藤 井 眞 人

(一) 弁) 木 戸 弘、松 尾 紀 良

(二) 弁) 井 出 大 作

(裁判所) 橋 本 和 夫

(検察庁) 牧 野 忠

担当副幹事長 栃 木 敏 明 (二弁)

担当事務局 宮 崎 万 壽 夫 (一弁)

### 四、法職教育検討委員会

委員 長 向 井 惣 太 郎 (二弁)

委員 (東弁) 石井芳光、伯母治之、木村美隆、白井正明

鈴木康洋、曾田多賀、御園賢治、安田隆彦

(一弁) 田中 茂、仲居康雄、萬羽 了、守屋文雄

(二弁) 新井嘉昭、鈴木孟秋、伊達俊二、山崎司平

(裁判所) 橋本和夫、寺尾 洋

(検察庁) 牧野 忠、千葉雄一郎

担当副幹事長 栃木敏明(二弁)

担当事務局 小川恵司(二弁)

### 五、大学問題委員会

委員長 萩原静夫(一弁)

副委員長 石井芳光(東弁)

委員 (東弁) 阿部三郎、荒井洋一、安藤良一、市橋千鶴子

稲田 寛、猪股喜蔵、及川昭二、太田治夫

金澤恭男、木川統一郎、岸 巖、紺野 稔

才口千晴、清水紀代志、菅沼隆志、鈴木康洋

瀧澤國雄、田中紘三、繩 稚 登、平賀睦夫

堀合辰夫、松崎勝一、村田 裕、安原正之

山崎憲司、山本剛嗣、横山昭

(一弁) 安西 愈、大西昭一郎、設楽敏男、信部高雄

深澤 守、矢部耕三、柳澤義信、若林秀雄

(二弁) 新井弘二、新井嘉昭、石井芳夫、大西保

田中美登里、伊達俊二、中津靖夫、野宮利雄

(裁判所) 橋本和夫、寺尾 洋

(検察庁) 中津川 彰、牧野 忠

担当副幹事長 丹羽 健介(一弁)

担当事務局 横溝 高至(一弁)

林 勘市(二弁)

#### 六、機構改革実行委員会

委員 長 山本 隆 幸(一弁)

委員長代行 大高 満 範(東弁)

委員 員 (東弁) 飯沼 允、海法幸平、北村忠彦、瀬川 徹

堀 岩夫、村上昭夫、吉田幸一郎

(一弁) 小口 隆夫、神部 範生、竹川 忠 芳

(二弁) 小林 幸夫、行方美彦、村山芳朗、諸永芳春

(裁判所) 橋本和夫

(検察庁) 牧野 忠

担当副幹事長 丹羽 健介(一弁)

担当事務局 菅 重夫(東弁)

七、中央大学法曹会募金実行委員会

委員長 安原 正之(東弁)

副委員長 佐伯 弘(東弁)

榊原 卓郎(東弁)

山崎 源三(一弁)

中津 靖夫(二弁)

事務局長 大高 満範(東弁)

事務局員 元木 徹(一弁)

山崎 司平(二弁)

伊井 和彦(東弁)

阿部 鋼(東弁)

担当副幹事長 石渡 光一(東弁)

丹羽 健介(一弁)

栃木 敏明(二弁)

担当事務局 奈良 道博(一弁)

川添 丈(一弁)

# 中央大学法曹会役員候補者名簿（平成一五・一六年度）

（平成一五年五月一五日承認予定）

正・副幹事長・事務局長・次長

幹事長 中津靖夫（二弁）

副幹事長 大高満範（東弁）

同 奈良道博（一弁）

同 千葉昭雄（二弁）

同 橋本和夫（裁判所）

同 窪田守雄（検察庁）

事務局長 原誠（二弁）

事務局次長 厚井乃武夫（東弁）

同 金澤均（一弁）

同 今村健志（二弁）

同 尾崎毅（二弁）

同 寺尾洋（裁判所）

同 山上秀明（検察庁）

増員 新執行部 13 名

5/15

# 中央大学法曹会各種委員会委員長候補者名簿（平成一五・一六年度）

（平成一五年五月一五日承認予定）

## 一 人事委員会

委員長 松 家里 明（一弁）

## 二 広報委員会

委員長 林 勘 市（一弁）

## 三 会則検討委員会

委員長 稲 田 寛（東弁）

## 四 法職教育検討委員会

委員長 石 井 芳 光（東弁）

## 五 大学問題委員会

委員長 田 中 美 登 里（二弁）

## 六 機構改革実行委員会

委員長 新 井 嘉 昭（二弁）

## （七）募金実行委員会

委員長 安 原 正 之（東弁）

## 編集後記

一、会報「中大法曹」の主たる目的は、中大法曹会の会則等の会規関係、中大法曹会あるいは母校中央大学の人事、活動、行事関係等の事実を記録すると共に、その時々で生起する中大法曹会あるいは中央大学等の重要案件等についての記事を掲載し、あるいは又、会員の学術的成果や近況などを掲載し、会員相互が共通の知識を共有し、もって、中大法曹会、中央大学の繁栄に貢献し、加えて、会員相互の親睦を深めることを目的とするものである。

二、ただ、会報「中大法曹」は二年に一度、即ち、当該執行部がその任期を終了する時点で当該執行部の軌跡、足跡等を記録するという意味合いから、ややもすると、掲載記事が時機に遅れるという面も否めず、今後、広報委員会や執行部の負担あるいは中大法曹会の経済的負担等が解消されるのであれば、毎年の発行も検討に値するのではないかと考えられる。もちろん、現時点でも二年ごとに発行される会報

「中大法曹」の間隙を埋める措置として、適宜、「中大法曹ニュース」を発行しているが、バックナンバーや記録的保存方法として些か問題もあり、会報「中大法曹」と同様の体裁による保存が望ましい。

三、会報「中大法曹」第二〇号は、現在、司法制度改革問題の中で、平成一六年四月に開校予定の法科大学院問題につき、中央大学が求める高度な、質の高い、しかも、特色のある法科大学院の開設を目指し、大学関係、弁護士会関係等々で議論され、その全体的構想が見えてきた段階での特集記事を組んだが、これが母校中央大学の法科大学院の開設の一助にならないことを希望するものである。又、サブテーマとして、「炎の塔」問題を特集したが、「法科の中大」の名声を確実なものとし、更に、実学としての母校中央大学が益々飛躍されることを切に希望するものである。

四、会報「中大法曹」第二〇号の発刊に当たっては、大変お忙しい中を玉稿を頂戴した先生方には心より御礼申し上げます。又、私こと坂巻國男は平成一三



年、一四年度の広報委員会委員長に就任しながら、その任期途中である平成一四年四月一日から東京弁護士会副会長に就任したため、急遽、委員長代行をお願いした瀬川徹先生、福吉實、土井隆両副委員長を始めとする各委員の先生方、並びに、松家里明幹事長、石渡光一副幹事長、奈良道博事務局長を始めとする中大法曹執行部の先生方に多大なご迷惑をおかけしたにもかかわらず、甚大なるご教示、ご協力を賜り、又、株式会社高千穂印刷所には多大なご尽力を賜りましたことにつき、本誌面をお借りし、心より御礼申し上げます。

広報委員会 委員長 坂 卷 國 男

中大法曹 第二十号

平成一五年五月一〇日 印刷  
平成一五年五月一五日 発行 (非売品)

発行人 松 家 里 明

編集人 坂 卷 國 男

発行所 中央大学法曹会

印刷所 株式会社 高千穂印刷所

東京都板橋区向原二一〇一〇

電話 (三九五六) 六五五〇 (代)